平成25年8月2日

各　位

会 社 名　ダブル・スコープ株式会社
代表者名　代表取締役社長 崔 元 根
(コード番号 6619 東証マザーズ)
問合せ先　取締役 CFO 兼経営企画本部長
竹 居 邦 彦
(TEL 03－5436－7155)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年2月12日付で公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成25年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,016	32	28	5	0. 36
今回修正予想(B)	1,031	△291	△210	△183	△12. 91
増減額(B-A)	14	△323	△239	△188	
増減率(%)	1.4	－	－	－	
(ご参考)前期実績 (平成24年12月期)	2,325	392	400	368	25.99

修正の理由

当社グループの主力事業であるリチウムイオン二次電池セパレータ事業におきましては、EV（電気自動車）などの輸送用機器の市場拡大が想定から乖離している事により軟調を想定しておりました。

また、特定顧客への依存を是正すべく、民生分野へのシフトを進めるべく顧客との交渉を活発化させてまいりました。しかしながら、顧客との交渉等に時間を要しており期初想定より販売数量が減少、一方、期初想定為替レート1ドル85円に約11円円安による円換算の売上拡大効果により売上は計画を達成しましたが、主に第1四半期連結累計期間に在庫の管理に注力をした結果として操業率の低下と製造原価の上昇、減価償却費負担、想定以上の販売単価の下落により、第2四半連結累計期間の収益が想定を下回る事となりました。

以上により上期の予想を修正するものであります。なお通期の業績の見通しにつきましては上記の影響を精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させて頂きます。

【業績予想に関する留意事項】

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以　上